

ACCESS

北九州学術研究都市へのアクセス



- 【公共交通機関の場合】 ◎JR折尾駅バス停 → 市営バス・西鉄バス → 学研都市ひびきの ※所要時間約15分
 ◎北九州空港バス停 → 西鉄バス → 学研都市ひびきの ※所要時間約80分
- 【車をご利用の場合】 ◎北九州都市高速道路 黒崎出入口（黒崎・折尾出口下車）折尾方面へ → 学研都市ひびきの ※北九州都市高速道路黒崎出入口からの所要時間約20分
 ◎小倉都心 → 北九州都市高速道路 東田出入口 → 黒崎バイパス 皇后崎ランプ → 学研都市ひびきの ※所用時間小倉都心から約30分



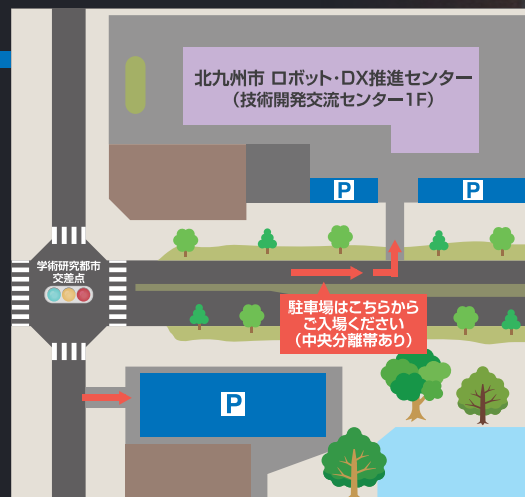
このQRコードを読み取っていただきますとGoogle Mapで当センターが表示されます

北九州学術研究都市マップ



北九州ロボット・DX推進センターは
 北九州学術研究都市 技術開発交流センターの1階です
 （黄色い看板が目印です）

駐車場のご案内



建物前及び道路の向かい側に来客者用駐車場がございます。
 満車の場合は、その他の学研都市駐車場をご利用下さい。

北九州市 ロボット・DX推進センター

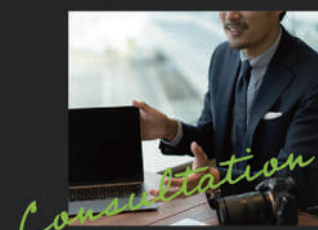
Kitakyushu Robot & DX Promotion Center

ロボットやIoTの導入から、業務のデジタル化まで
 地域企業の生産性向上をワンストップで伴走支援!!

Robotization
 Digital Transformation

About us

北九州市 ロボット・DX推進センター は、地域の中小企業のニーズに応え、ロボット導入やDX (IoTの導入、業務のデジタル化等) 推進をワンストップで支援するための機関です。当センターでは 導入支援 操作体験 人材育成 等の取組みを通して、ロボット導入やDX推進に意欲のある地域企業を総合的・一元的に伴走支援します。また、集いつながりの場として、地域企業と高等教育機関、金融機関等との連携を促進し、産学官金のハブとしての機能を果たします。



北九州市 ロボット・DX推進センター

〒808-0138 北九州市若松区ひびきの北8-1 技術開発交流センター1F
 TEL(093)695-3077 FAX(093)695-3667 <https://www.ksrp.or.jp/robo-dx/>



運営



公益財団法人 北九州産業学術推進機構 (FAIS)

Kitakyushu Foundation for the Advancement of Industry, Science and Technology

導入支援

－ 無料相談・現場訪問・伴走支援 －

産業用ロボット導入やDX推進等に取り組む企業に対し、経験豊富なコーディネーターが相談企業の課題解決を伴走支援します。また、段階に応じて、専門家の派遣や補助金の紹介等ワンストップで支援します。



ロボット等導入支援

生産性向上に意欲的な地元企業への産業用ロボット導入を総合的に支援します。生産現場を訪問し、現状の問題点の洗い出しや、ロボットを用いた生産ラインの自動化の提案を行い、生産性の向上をお手伝いします。

ロボット導入のメリット

- 品質の安定化
- 作業時間の短縮
- 人手不足の解消
- 作業環境の改善
- ロボット人材の育成

DX推進支援

Web会議やAI・IoT等、ITツールを取り入れた新しいビジネススタイルへの転換を図る企業に対して、専門家を派遣し課題解決を支援します。

DX推進のメリット

- 生産性を最大化できる
- ニーズに合った商品・サービスを開発できる
- 環境の変化にも対応可能に



電話・Webフォームからご相談



コーディネーターとの面談で支援の方向性を打合せ



支援計画の策定・専門家の選定



支援の実施
(市内面談会場もしくは訪問型支援、Web会議等)

補助金制度 市内中小企業向けに、生産性向上を目的とした補助金を用意しています。

産業用ロボット導入推進補助金

産業用ロボットの導入を検討する市内の中小企業（製造業）に対し、産業用ロボット等導入費用の一部を補助します。

DX推進補助金

中小企業の生産性向上や新ビジネス創出を図るため、市内中小企業が実施するDXの取組み経費の一部を補助します。複数の申請枠を設定し、中小企業のDX取組み段階に応じた支援を実施します。

ご相談および
お問い合わせ先

北九州市 ロボット・DX推進センター ワンストップ相談窓口

TEL 093-695-3090 <受付時間> 平日9時～17時 <https://ktq-robodx.jp/>



人材育成

－ 人材育成講座・スクール事業 －

ロボットやIoTの導入、活用等を推進する企業向けの人材育成講座やスクール等を開催しており、経営層向け、現場リーダー向け等をご用意しています。また、地元大学生のインターンシップ型アルバイトを行います。



経営者層向け

第4次産業革命エグゼクティブビジネススクール(デジタル技術活用支援セミナー)

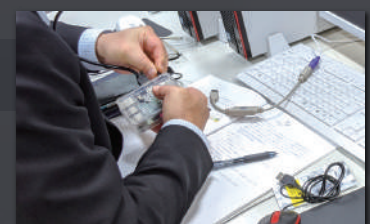
デジタル技術活用のメリットについて理解を深め、自社の将来像を描けるようになるためのプログラムを実施します。



現場リーダー向け

生産性向上スクール(基礎編・IoT編・ロボット編)

ロボット・IoT・AIの導入について、基礎編から専門的なプログラム(選択制)までを実施します。



地元大学生の専門知識の活用

専門知識を持つ大学生(九州工業大学)を活用した有給インターンシップ

ロボット・IoT等の企業の生産性向上に対する課題解決に大学生・大学院生の専門知識が活用できます。同時に学生のスキルアップにもつなげます。



集いつながいの場

－ 産学官金連携・情報発信 －

地域企業、Sler、大学、金融機関の集いの場を創出します。交流会・展示会の実施や協力企業等によるセミナー・説明会も企画し、センターが産学官金のハブ機関を果たすことを目指します。

